

労働市場の概要（平成24年11月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成24年11月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.05倍となり、前月に比べ0.03ポイント低下。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が1.7%減少し、有効求職者数(季節調整値)では1.3%増加した。また、新規求人数(季節調整値)が5.8%増加し、新規求職者数(季節調整値)も1.9%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(4.9%増)、卸売・小売業(1.0%増)、宿泊業・飲食サービス業(53.9%増)、医療・福祉(10.9%増)で増加し、製造業(3.8%減)、運輸業・郵便業(20.5%減)、サービス業(他に分類されないもの)(9.9%減)で減少したが、全体では対前年同月比7.1%増と29ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で0.4%増と2ヶ月連続で増加した。有効求人倍率(季節調整値)は、前月に比べ0.03ポイント低下したが、前年比較でも改善が続いているが、県内の雇用情勢は、持ち直しているものの、このところ改善の動きに足踏みが見られる。

1 有効求人倍率(季節調整値)

11月の有効求人倍率は1.05倍となり、前月に比べ0.03ポイント低下。
〔過去最低:昭和38年1月の0.51倍〕

(1)有効求人(パートを含む)

○ 11月の有効求人は40,724人で、対前年同月比(原数値比較)で1.0%増加し、対前月比(季節調整値比較)では1.7%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で31ヶ月連続での増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 11月の有効求職は36,502人で、対前年同月比(原数値比較)で1.0%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも1.3%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で2ヶ月連続で増加となった。

(3)11月の正社員の有効求人倍率は0.64倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

11月の新規求人倍率は1.71倍となり、前月より0.06ポイント上昇。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 11月の新規求人は15,082人で、対前年同月比(原数値比較)で7.1%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも5.8%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)では29ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 4.9%の増加(26ヶ月連続で増加)

製造業 3.8%の減少(5ヶ月連続で減少)

運輸業・郵便業 20.5%の減少(3ヶ月ぶりに減少)

卸売・小売業 1.0%の増加(28ヶ月連続で増加)

宿泊・飲食サービス業 53.9%の増加(13ヶ月連続で増加)

医療・福祉 10.9%の増加(29ヶ月連続で増加)

サービス業 9.9%の減少(3ヶ月ぶりに減少)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 11月の新規求職は8,177人で、対前年同月比(原数値比較)で0.4%増加し、対前月比(季節調整値比較)では1.9%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は2ヶ月連続の増加となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は543,771人で、対前年同月比0.8%の増加となり、35ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、9,360人で対前年同月比は2.4%増加し、受給率は1.7%であった。